

絵手紙を作ろう

～2つの気持ちを絵に表そう～

国語 [4年生]・図工 [3・4年生]

絵の具独特な質感を生かして絵手紙を作成することができます。描いた絵に文字を添えることで、作品に対する思いや気持ちをさらに表現することができます。はがきサイズに印刷を行うと絵手紙ができあがります。



■ 授業案

【表し方を考えて、みんなで鑑賞しよう】

児童自身または先生方が1つテーマを決めて、児童が絵を描きます。前ページで習得した[絵の具]で混色やぼかしを行い質感を生かした絵を指導します。描き終わったら、児童同士で見せ合い第一印象や感想などを発表します。

🖋️ 白紙の素材を用意しよう

1 [操作メニュー]-[絵を選ぶ]を選択します。



※ 起動時は白紙が選択されているので、この操作は必要ありません。

2 [編集メニュー]のカテゴリから「画用紙」を選択しサムネイルから白紙画像を選択します。



キャンバスに白紙画像が表示されます。

🖍️ 色鉛筆で下絵を描いてみよう

1 [操作メニュー]-[お絵かき]を選択します。



[編集メニュー] が色鉛筆モードに切り替わります。

2 色鉛筆ケースから黒色を選択します。



③ [太さ]から[小]を選択します。

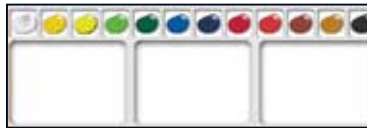


④ キャンバスにマウスポインタを合わせ、ドラッグをして下絵の線を描きます。



絵の具で色を塗ってみよう

① [筆箱]-[絵の具]を選択します。



絵の具モードに切り替わります。

② パレットで任意の色を作ります。
ここでは、トマトの色を塗るので赤色を作ります。

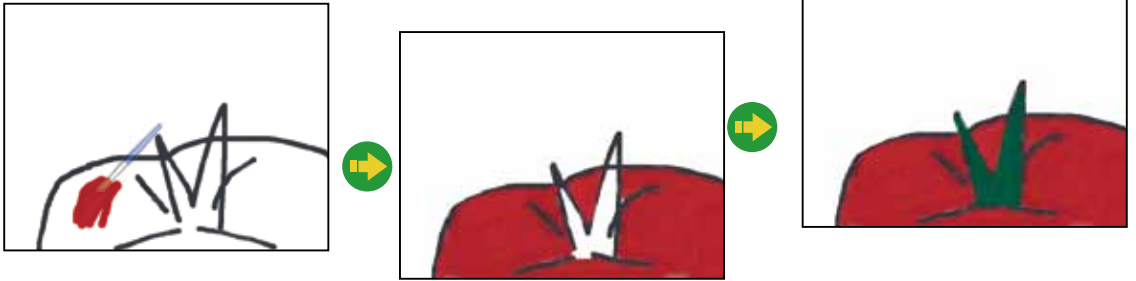
※ 混色の操作方法は本書の11～12ページをご覧ください。



- ③ [太さ]から[小]を選択します。



- ④ キャンバスにマウスポインタを合わせ、ドラッグをして色を塗ります。



細かい部分は細いペン先で少しずつ塗ると、きれいに仕上がります。



手書きの文字を書いてみよう

作品の表現力を広く補うための文字です。手書きの質感を生かすために文字入力機能ではなく、マウスで字を書きます。

- ① パレットから黒色を選択します。



ここでは、文字の色を黒色にするので黒色を選択しました。
任意の色があれば選択してください。

- ② キャンバスにマウスポインタを合わせ、ドラッグをして文字を書きます。

